

# 四国生乳販連ニュース

四国四県の生産者と連合会をつなぐコミュニケーション紙



## 創刊号

発行日/平成14年10月25日  
発行所/四国生乳販売農業協同組合連合会  
〒760-0023 香川県高松市寿町1丁目3番6号  
TEL 087-825-0289 FAX 087-825-1254  
編集・発行人/菊川 時彦

## 四国生乳販連ニュースの発刊に当たって

代表理事会長 角藤 毅

七月二十六日に開催されました四国生乳販連第二回通常総会において岩田前会長の後任として選任されました角藤でございます。微力ではございますが、四国の酪農家のため、全力を傾注していく覚悟であります。このたび、四国内の酪農家の皆さん

と四国生乳販連を結ぶ「四国生乳販連ニュース」が発刊される運びとなりました。販連の生乳受託販売委員会、理事会の決定事項のご報告、生乳受託販売状況、酪農情勢等を逐次おつなぎしていきますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。このニュースが酪農家と四国生乳販連を結

## 乳業の健全経営なくして酪農経営は成立しない

七月二十六日、四国生乳販連の総会で二代目会長に選任された。四国酪農の現況や乳価問題、飲用市場の混乱などについて聞いた。

―二代目会長に就任されたが。

「四国生乳販連は、昨年、生産者経営、生活上を四国全体で目指すことを目標に事業を進めることで結成された。具体的には、集乳路線の整備、一元集荷を基礎にした生乳の有

利販売が大きな仕事、また、乳質向上対策も恒常的に取りくまねばならない仕事だ。しかしながら、4県には、それぞれの生き方、進み方もある。例えば、愛媛は牛乳処理工場を有し、香川、高知は全農を中心に各乳業メーカーに生乳を販売している。徳島は、県酪連が大手メーカーや近畿方面へ生乳を販売している。こうした現況をいかに集約し、集乳路線の整備、生乳販売統一化を図っていくかだ」

ぶコミュニケーション紙として発展することを期待しております。

### 角藤会長のご紹介

〈プロフィール〉

昭和五年七月生まれ、七十二歳。愛媛県東宇和郡野村町出身・在住。昭和四十五年野村町農協理事を皮切りに農協活動に従事。現在、四国生乳販連会長のほか愛媛県酪連代表理事会長、四国乳業(株)代表取締役社長など約三十の役職に就く。

―1年が経過しての評価は。

「域内の生乳需給調整に関する、成果は上がっている。ただ、乳価の統一化はなかなか難しい。統一乳価実現のためには、これまでの高低差を埋める激変緩和措置が必要だが、四国全体で十八万トン弱の生乳生産量では、激変緩和措置のための原資を確保できないのが実態。とはいえ、可能なところから着手、低い地域の乳価引き上げ方策を探っていきたい」

―今後の生乳生産を展望すると。

「四国の乳価は平均すると、全国的に上位にあり、決して低くはない。



しかし、後継者不足と高齢化によるリタイアで、酪農家の減少は非常に顕著だ。消費者は広大な草地で草を食べる牛を想像するなど、酪農に関する一般的なイメージは悪くはない。しかし、酪農経営自体に目を向けると、ヘルパー制度が充実しているとはいえず、十分に休みが確保できる状況にはない。さらに十六年度から家畜糞尿処理規制が始まると、『酪農は、親の代で終わり』と見切りをつける気持ちが生まれてくるのが心配だ。高齢化によるリタイアはやむを得ない面があるとして、若い專業農家が見切りをつけてリタイアするのが心配。早急に対応・対策を図らねばならない。

私の地元・愛媛県では、県中央会、生産者に県酪連で構成する酪農振興対策特別委員会の設立を決めたばかり。緊急対策を講じなければ、本当に酪農が衰退してしまうと危機感を抱いている」

### ―牛乳の乱販売、乳価に触れると。

「今年度は、BSE問題もあって全国的に生産者乳価引き上げ運動を展開してきた。ところが、乳業メーカーはいずれも引き上げのための原資はなく、量販店への納入価格見直しをしなければ引き上げは実現できないとのことまで今日に至っている。

しかし、私は、それは引き上げではなく、適正な乳価に戻すことだと思ふ。水や茶系飲料より安価に売られている牛乳を適正な価格に戻すことだ。安心・安全を含め、本当に価値ある牛乳を適正な価格で消費者に買っていただけ体制づくりが最も大事だ」

### ―消費者の不信が大きくなっている。

「私は県酪連会長就任時に3点について職員に申し上げた。1つは、偽装問題、規格に関する不正などが続き、消費者の食への不信が高まっているが、牛乳・乳製品は健康をサポートする飲料・食品であり、だからこそ特に新鮮でさらにグレードアップさせた製品を間違いない生産・製造過程を経て消費者に提供することが何より大切ということ。第2が前述した酪農振興に向けた緊急対策の必要性。第3が乳業の経営健全化を図ること。今、私どもが経営する四国乳業は非常に厳しい状況に置かれているが、乳業経営の健全化に取り組まねば、生産者の経営にも影響を及ぼしてしまう。

全国的には来年から日本ミルクコミュニティという新たな市乳会社がスタートする。計画に沿った健全経営を進めていただきたい。同時に、牛乳の乱販売が続くなか、正常化に

向けた乳業のあり方を先頭に立って示していただきたいと願っている」

(テリーマンより転載)

## 平成十四年度乳価について

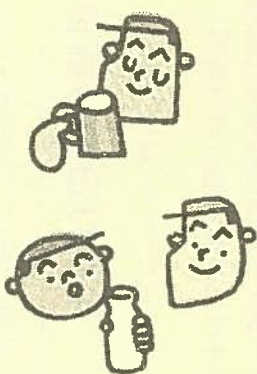
平成十四年度乳価については、再生産可能な取引乳価の実現を目指し、乳業者に対して五円以上の値上げを要求しています。

この要求に対して、乳業者からは、値上げの原資がないから生乳の値上げができない、デフレ下では牛乳だけ値上げできる状況にならぬという回答がありました。生産者側としては乳業者から量販店等への卸価格の改定を行い、乳価を値上げするよう強く申し入れています。

全国では、市乳販売トップ乳業より九月末に広域指

定団体に有額回答がありました。

四国販連は十月上旬に大手乳業者より、関西の決着乳価を参考に交渉を進めさせていたいただきたいとの回答を得ております。二十数年來、下がり続けた乳価に一定の歯止めをかけるため、今後、関係団体、一丸となつて交渉を進めてまいります。





## 平成14年度 会員別生乳受託販売実績

(単位: kg, %)

会員名	第1四半期(4~6月)		第2四半期(7~9月)	
	平成14年度	前年比	平成14年度	前年比
徳島県酪連	14,235,340.0	94.6	12,686,503.0	95.8
香川県農協	11,748,106.4	97.1	10,611,465.0	99.3
愛媛県酪連	13,515,764.0	98.0	12,111,006.0	101.0
全農高知県本部	6,783,163.0	98.9	6,055,715.0	102.7
合計	46,282,373.4	96.9	41,464,689.0	99.1

(単位: kg, %)



会員名	9月		4~9月累計		戸数
	平成14年度	前年比	平成14年度	前年比	
徳島県酪連	4,054,487.0	94.7	26,921,843.0	95.2	288戸
香川県農協	3,461,399.0	97.8	22,359,571.4	98.1	227戸
愛媛県酪連	3,912,319.0	100.0	25,626,770.0	99.4	273戸
全農高知県本部	2,008,929.0	104.7	12,838,878.0	100.6	117戸
合計	13,437,134.0	98.4	87,747,062.4	97.9	905戸

販売乳量は9月で前年対比で98.4%、4月~9月で前年対比97.9%とわずかに減少している。酪農家戸数は9月末現在905戸(前年対比95.2%)で、去年より46戸減少している。

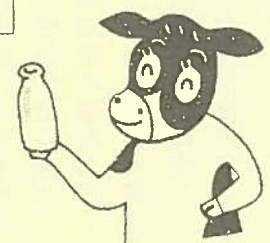
## 平成14年度 用途別販売実績

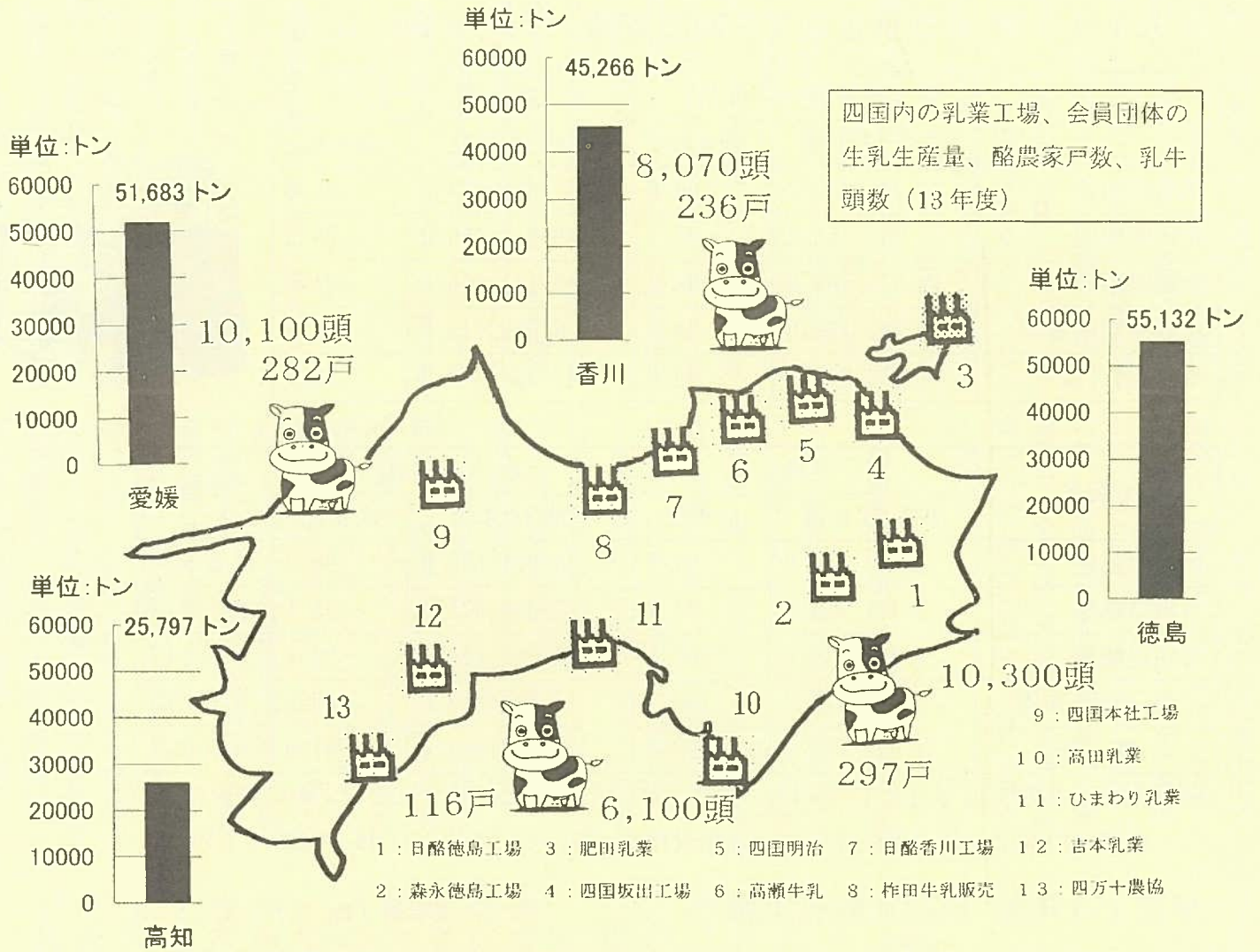
(単位: kg, %)

用途	第1四半期(4~6月)		第2四半期(7~9月)	
	平成14年度	前年比	平成14年度	前年比
飲用牛乳向け	40,101,266.4	98.0	36,245,637.0	97.8
(うち学校向け)	4,079,156.0	96.6	2,359,165.0	98.2
醗酵乳等向け	2,585,156.0	90.2	2,580,151.0	76.5
特定乳製品向け	2,385,910.0	64.2	1,379,125.0	124.0
生クリーム向け	1,139,402.0	569.8	1,200,509.0	476.5
チーズ向け	27,125.0	87.2	26,637.0	191.0
その他向け	43,514.0	129.1	32,630.0	130.3
総受託乳量	46,282,373.4	96.9	41,464,689.0	99.1
加工比率	5.2		3.3	

飲用牛乳向けは第1四半期98%、第2四半期97.8%と前年を割っている。

加工比率は第1四半期5.2%、第2四半期3.3%となっている。





平成十四年度生乳受託販売委員会委員(十二名)

委員名 備考

- |       |                    |
|-------|--------------------|
| 角藤 毅  | 愛媛県酪連代表理事会会長       |
| 市橋 潔  | 徳島県酪連代表理事会会長       |
| 森川 篤二 | 香川県農協代表理事専務        |
| 池地 功  | 全農高知県本部副本部長        |
| 井内 仁  | 徳島県酪連理事            |
| 和田 健  | 徳島県酪連理事            |
| 佐々木英樹 | 香川県農協生乳受託販売推進協議会委員 |
| 秋山 博文 | 香川県農協生乳受託販売推進協議会委員 |
| 宇佐美忠孝 | 愛媛県酪連副会長理事         |
| 飯尾 要  | 愛媛県酪農経営者協議会会長      |
| 竹村 進  | 高知県酪農連合協議会会長       |
| 橋田 正文 | 高知県酪農連合協議会副会長      |

四国生乳販連役員(十名)

役職 氏名 備考

- |      |       |              |              |
|------|-------|--------------|--------------|
| 代表理事 | 会長    | 角藤 毅         | 愛媛県酪連代表理事会会長 |
| 副会長  | 理事    | 森川 篤二        | 香川県農協代表理事専務  |
| 理事   | 市橋 潔  | 徳島県酪連代表理事会会長 |              |
| 理事   | 河内 利文 | 徳島県酪連代表理事専務  |              |
| 理事   | 大西 房男 | 香川県農協代表理事専務  |              |
| 理事   | 宇佐美忠孝 | 愛媛県酪連副会長理事   |              |
| 理事   | 岩川 薫  | 全農高知県本部部長    |              |
| 理事   | 池地 功  | 全農高知県本部副本部長  |              |
| 代表監事 | 湯浅 正治 | 徳島県酪連代表監事    |              |
| 監事   | 山口 和清 | 愛媛県酪連常務理事    |              |

職員は、現在参事以下3名で業務にあたっております。